

ICT活用で全校のために！

【内容】委員会のポスター制作

【使用アプリ】Googleスライド

【事例紹介】

環境委員会の活動として、Google スライドで写真や文章を配置し、靴の整頓を呼び掛けるポスターを作成しました。完成したポスターはカラー印刷してラミネート加工し、児童玄関に掲示しました。

手書きのポスターよりも短時間で作ることができるし、フルカラーの写真も入った、分かりやすいポスターになりました。

【内容】オンライン誕生集会

【使用アプリ】Google Meet

【事例紹介】

本校では毎月、誕生日の児童を全校で祝う誕生集会を行っています。コロナ禍の当初は校内放送で行っていたものを、オンライン形式に切り替えました。

各教室から、誕生日の児童の発表と、クラスメイトからのお祝いの言葉を伝える様子を配信しています。また、誕生日の児童でじゃんけんをし、じゃんけんチャンピオンを決めていますが、これも Meet の画面をタイル表示にすることで、一か所に集まることなく実施できるようになりました。

【終わりに】

新型コロナウイルス感染症が広まっている影響で、様々な活動が制限されている状況ですが、集会活動も

ICT活用で工夫して行うことで全校の交流を深めることができます。全校的な活動の中に、まだまだICTを取り入れることで良くなる部分はあると思うので、工夫して活動を進めていきたいと思います。



☆教育委員会主幹講評☆

特別活動の方法原理は「なすことによって学ぶ」であり、直接体験が基本とされていますが、指導内容や活動場面に応じて、適切にICTを活用することで、児童の学習の場を広げ、学習の質を高めることができます。今回は、委員会活動や集会活動において適切なICT活用ができた好事例の紹介です。

ポスター制作を手作業で行う時間の削減や集会活動を全校児童で行うことによる感染リスクの回避を考慮し、ICTを効果的に活用したことで、児童のプレゼンテーション力等を高め、自信と自主性を向上させ、委員会活動の一層の活性化を図ることができたのではと考えます。特別活動の特質である「集団活動、実践的な活動」の代替としてではなく、特別活動の学習の一層の充実を図るための有用な道具としてICTを位置付け、活用する場面を適切に選択し、教師の丁寧な指導の下で効果的な活用を今後も継続してください。